



「私たちの平塚中等教育学校は、こんな学校です！」～第1回夏の学校説明会を開催～

8月2日（木）、今年度第1回になる「夏の学校説明会」を昨年度に引き続き伊勢原市民文化会館にて開催した。参加者は、午前978名、午後858名、合わせて1,836名となった。

当日は朝から気温が高く、強い日差しの中35度を超える猛暑となったが、今年も多くの皆様に来場いただき、平塚中等教育学校の教育方針や教育内容を説明させていただいた。

中でも、1年生による学校概要を紹介する演技発表では、4月のオリエンテーション合宿で取り組んだスタンプや理科の実験の授業、英語のチャンツの様子等をクラスごとに紹介するなど、入学してからこれまでの授業の取組みを通して体験したこと、感じたこと、身につけたことを発表することで、表現コミュニケーション力を高める貴重な行事となっている。

参加した児童や保護者の皆様からは、開会前の吹奏楽部の演奏をはじめ、様々な説明・発表場面で温かい拍手をいただきました。今後も本校の取組みを精一杯紹介していきたいと思えます。

「全国高文祭囲碁部門団体4位入賞！」

8月7（火）・8日（水）の2日間、長野県大町市にある黒部観光ホテルにて開催された第42回全国高等学校総合文化祭囲碁部門団体戦において、4年4組の齊山天彪さんが見事第4位入賞を果たした。

先日、齊山さんが校長室に来て、結果を報告してくれた。その際、私からいくつか齊山さんに質問したところ、次のような回答が返ってきた。

Q) 囲碁はいつからはじめたのですか？

A) 幼稚園年長の12月頃から始めました。

Q) どんなきっかけで始めるようになったのですか？

か？

A) 祖父が囲碁をやっていて、その祖父から教えてもらったことがきっかけです。近くに子供が通える囲碁教室がなかったので、横浜にある囲碁教室に通いました。（現在も通っています）

Q) 毎日、どのくらい囲碁をやるのですか？

A) 小学生の頃は毎日やっていました。祖父からもらった囲碁ドリルをやったりもしました。

Q) 囲碁のどんなところが面白いのですか？

A) 構想が自由なところ、色々な戦術・戦略を工夫できるところも魅力の一つです。

Q) これから囲碁を始める人、始めたい人に一言お願いします！

A) 囲碁は伝統文化なので、その伝統文化を楽しんでもらいたいです。

Q) 今後の目標は何ですか？

A) 今回、総文祭4位に入り、選手権ではベスト16でしたので、個人戦でベスト8に入ることが目標です。また、元院生が強いので、その院生に勝てるよう頑張りたいと思っています。県1位になると道は開けるので、県1位を目指していきたいと考えています。

齊山さん、これからも益々構想を広げ、色々な戦術・戦略を練りながら挑戦してください。期待しています。



【賞状と盾】



【4年生の齊山さん】